



札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会

進捗報告書

(令和4年7月)

1

エコシステムの現状

協議会への参画、KPI達成状況

2

地方自治体の取組

3

民間組織の取組

4

大学機関の取組

Beyond Limits.

Unlock Our Potential.

札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会

1. エコシステムの現状

1 エコシステム形成推進主体について

昨年度新たに5団体が加入。2022年6月30日現在で39団体にまで増加

行政・自治体	<ul style="list-style-type: none"> ■ 先進的なサービス導入のための規制緩和や実証フィールドの提供 ■ スタートアップとの協業による行政型オープンイノベーションの実施 ■ スタートアップに特化した土業など専門家の人材育成 ■ 若年層からの起業家教育の実施 	札幌市 江別市	帯広市 函館市
企業・経済団体	<ul style="list-style-type: none"> ■ 迅速な仮説検証達成のためのリソース提供 ■ 多彩な民間パートナーによる協業機会の提供 ■ 企業の営業・販売チャネルを活用したスケール支援 ■ 1次産業系スタートアップのスケール支援パートナー、実証フィールドの提供 	札幌商工会議所 北海道経済同友会	北海道経済連合会
支援機関	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1次産業など北海道の資産を生かした分野に特化したアクセラレータープログラムの誘致 ■ 1次産業や宇宙産業など北海道の資産を活用したスタートアップに関心のあるVC/CVC/企業の誘致 ■ グローバルスケールを目指すスタートアップへの支援体制の構築 ■ 研究者や起業家をグローバルコミュニティとつなぐ支援メニューの構築 	札幌AIRラボ・フードバレーとかち推進協議会・さっぽろ産業振興財団・北海道IT推進協会・SAPPO BI LAB・北海道立総合研究機構・北海道科学技術総合振興センター・Sapporo Founders Fund・産業技術総合研究所北海道センター・NEDOイノベーション推進部・中小企業基盤整備機構北海道本部・株式会社D2 Garage・No Maps実行委員会・JETRO北海道貿易情報センター・北海道ベンチャーキャピタル株式会社	
金融機関・VC・投資家	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1次産業や宇宙産業スタートアップを支援するファンド組成。国内外からの出資者の取り込み ■ シード期を支える調達環境の整備(デッド/エクイティ) ■ 研究開発型スタートアップへの経営人材派遣 ■ ステージに応じた調達環境の整備、Exit支援 	札幌証券取引所 株式会社日本政策金融公庫 株式会社日本政策投資銀行	株式会社北洋銀行 株式会社北海道銀行
大学・研究機関	<ul style="list-style-type: none"> ■ 隠れた研究シーズの顕在化、社会実装支援 ■ 優れた経営人材の誘致、発掘 ■ 道内大学連携の起業家教育の実施、コミュニティの形成 ■ シード期の大学発スタートアップへの迅速なGAPファンド支援スキームの構築 ■ 大学教員によるスタートアップ経営関与の推進 	札幌市立大学 北海道大学 函館工業高等専門学校 苫小牧工業高等専門学校	ほこだて未来大学 北海道情報大学 北見工業大学 室蘭工業大学
顧問機関	<ul style="list-style-type: none"> ■ 国のスタートアップ支援メニューの取りまとめ、情報共有 ■ スタートアップビザの活用促進 	経済産業省北海道経済産業局 総務省北海道総合通信局	北海道

チャレンジフィールド北海道



- 大学・国研を中心に、自治体、公設試験研究機関、金融機関等が参画
- 「オール北海道の知の結集」による価値創出と事業化の実現を目指す
- 宇宙、農業、デジタルバイオなどの成長産業化
- スタートアップの創出を重要課題として設定

J-Startup HOKKAIDO



- 北海道経産局、札幌市等が主導する地域に根差した有望なスタートアップの認定制度
- 現在32社を認定し、J-Startup HOKKAIDO サポート44社を始めとし、行政、民間組織による集中支援を実施し、飛躍的な成長を支援中

北海道・大学等発スタートアップ育成プラットフォーム



- 教育・研究機関の使命である研究成果の社会実装をスタートアップという形で行うことを目的に設立
- 北海道大学を主幹とし、道内の大学、高専が参画

1. エコシステムの現状

2 協議会のKPIについて (2022年3月時点)

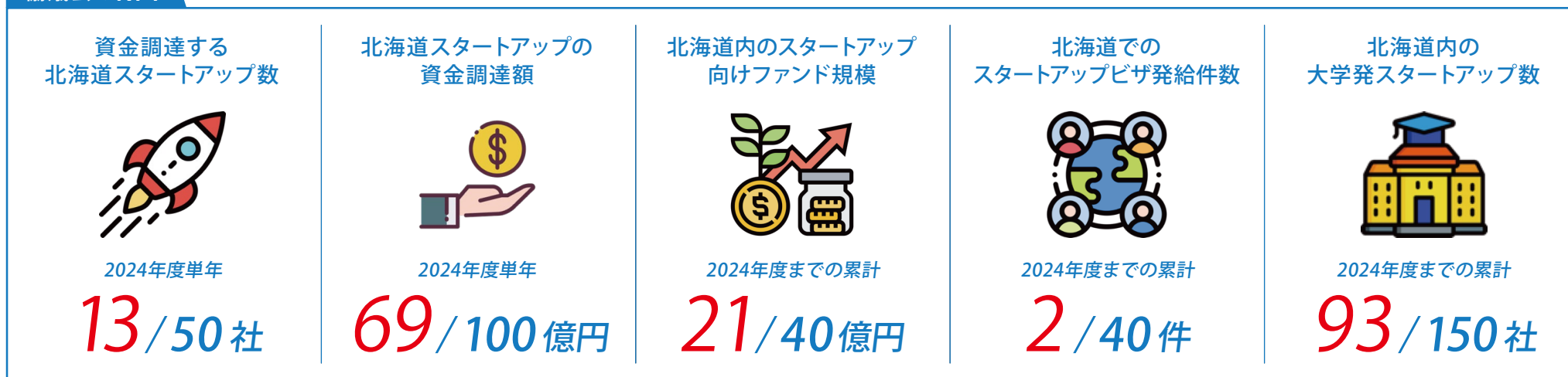
北海道スタートアップの資金調達額は昨年比で約2倍の増加を達成

(2020年度:35億円 → 2021年度:69億円)

北海道内のスタートアップ向けファンド規模も昨年比で約4割の増加を達成

(2020年度:15億円 → 2021年度:21億円)

協議会のKPI



TOPIC

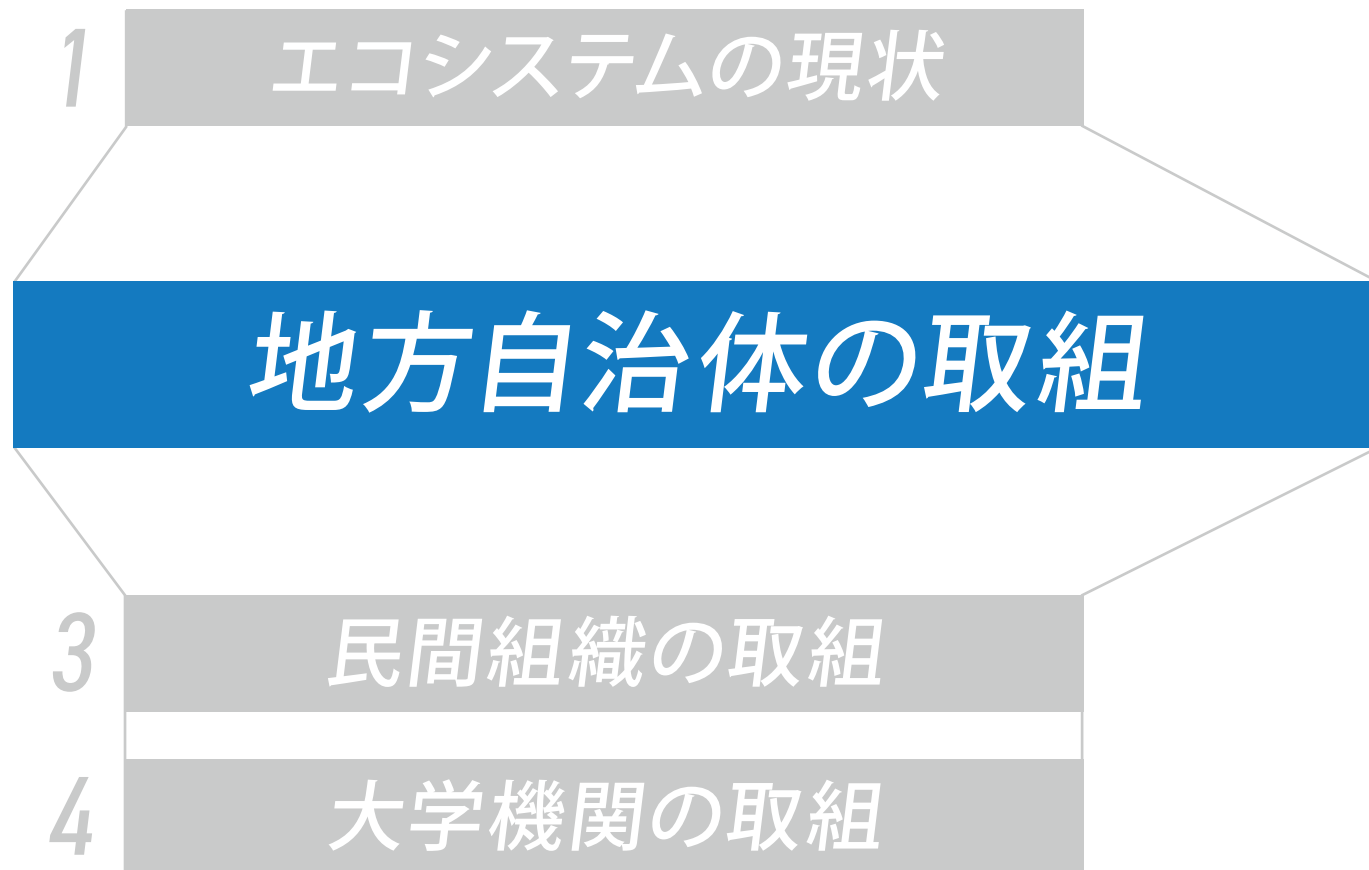
「札幌イノベーションファンド」
第1号案件として、
医薬品開発スタートアップ株式会社
イーベックに投資!



ファームノートHDや
インターステラテクノロジズ
などが10億円以上を
資金調達!



2



Beyond Limits.

Unlock Our Potential.

札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会

2. 地方自治体の取組

1 札幌市



各種機関と連携し、 STARTUP CITY SAPPORO は強力に推進

(通称:SCS)



普及啓発	コミュニティ形成	高校生・大学生	社会人	研究者
<ul style="list-style-type: none">WEBメディア(通年)イベント出展(国内2/海外2)	<ul style="list-style-type: none">交流イベント・勉強会などを開催(月1回)	<ul style="list-style-type: none">SCS Startup School スタートアップを知る・学ぶ・実践するプログラム(通年)	<ul style="list-style-type: none">SCS STARS Incubation Program(月1回)	<ul style="list-style-type: none">SCS Researchers Camp(年2回)
アクセラレーター連携	民間OI	行政OI	相談窓口	協議会
<ul style="list-style-type: none">Open Network Lab HOKKAIDO 第5期と連携	<ul style="list-style-type: none">D2 Garageが実施するプログラムと連携	<ul style="list-style-type: none">Local Innovation Challenge HOKKAIDOを年2回実施(10件採択)	<ul style="list-style-type: none">SCS Café(通年)	<ul style="list-style-type: none">内閣府との連携総会の開催情報発信

2. 地方自治体の取組

1 札幌市



既存の土業相談窓口に追加して「海外スタートアップ相談窓口」を新設。留学生など外国人が創業しやすい環境を整備

スタートアップ向け相談会
SCS café July 2022年7月

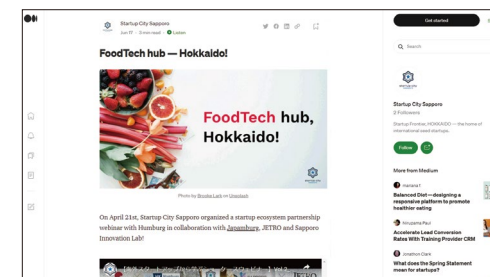
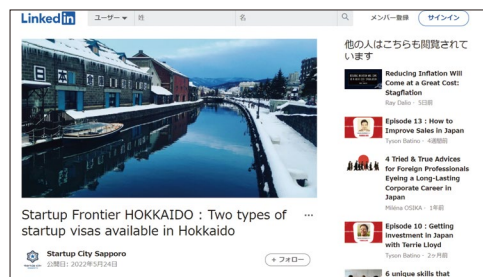
法律・知財・資金調達から海外進出まで！
皆さまのあらゆるご相談にお答えします。

参加無料/予約制 オン / オフライン選択可

オフライン会場：SAPPORO Incubation Hub DRIVE (札幌市中央区大通西3-6 北海道新聞本社ビル2階)

弁護士相談	会計士相談	弁理士相談	事業相談	資金相談	行政相談	海外展開相談
協力： すぎの葉法律事務所 ・会社設立について ・契約に関すること ・法律関係のトラブル など	協力： 田中野太郎公認会計士事務所 ・事業計画について ・税金に関すること ・決算や上場に関する こと など	協力： あさかぜ特許商標事務所 ・商標に関すること ・特許に関すること ・知財戦略について など	協力：Open Network Lab HOKKAIDO ・アイデアの壁打ち ・アクセラレーター プログラムについて など	協力： 日本政策金融公庫 ・スタートアップ向け 融資制度について ・創業融資について など	協力：北海道経済産業局 札幌市 ・補助金や助成金に ついて ・許認可手続きに関 すること など	協力： ジェトロ北海道 ・海外展開の支援 内容について など
7月5日(火) 7月19日(火)	7月5日(火) 7月19日(火)	7月19日(火)	7月12日(火) 7月26日(火)	7月12日(火) 7月26日(火)	7月12日(火) 7月26日(火)	7月12日(火) 7月26日(火)
17:00~20:00	17:00~20:00	17:00~20:00	17:00~20:00	17:00~20:00	13:00~16:00	13:00~16:00

スタートアップビザの
取得件数増加に向けて、
LinkedInやMediumを活用した
外国人向けの情報発信を開始



2. 地方自治体の取組

1 札幌市



さっぽろ連携中枢都市圏12市町村の 課題×スタートアップによる 行政オープンイノベーションプロジェクトを展開

(2021年度は4件のマッチングを実現)

テーマ名

スタートアップ + 採択自治体

部活の地域移行を実現する
マッチングプラットフォームの
導入実験

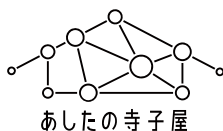


スタートアップ
株式会社
FORH BODY PERFORMANCE



実証自治体
さっぽろ連携中枢都市圏

(仮称)南幌町
チャレンジキャンプ企画



スタートアップ
株式会社あしたの寺子屋



実証自治体
南幌町

次世代救急システムによる
救急搬送業務の効率化

SMART119 inc.

スタートアップ
株式会社 Smart119



実証自治体
札幌市

スノーリゾートシティを
推進する
新たなスキー場情報の発信



スタートアップ
株式会社 SKIDAY



実証自治体
札幌市

2. 地方自治体の取組

1 札幌市



米国シリコンバレー発の 女性起業家育成プログラムを 神戸市、渋谷区と共に開催



2. 地方自治体の取組

1 札幌市



スタートアップ向け補助金制度を新設 するなど、メニューを充実化

補助金制度名	補助金概要	対象経費	補助率	限度額
スタートアップ 立地促進補助金	札幌市内での起業、 札幌市内への本社移転または 初拠点設置に係る初期費用を補助。	起業／立地準備費	1/1	150万円
		指定施設開設費	1/1	100万円
イノベーション拠点 立地促進補助金	市内でオープンイノベーションまたは スタートアップ支援施設を整備・運営する 事業を行う方を補助。	工事費	1/2	500万円
		事務機器購入費		
令和4年新設 令和4年度 さっぽろ新規創業促進補助金	会社を設立するために必要な登録免許税額の 半額及び定款認証手数料相当分を補助。 ※特定創業支援事業との併用により、 市内での法人登記費用が実質無料に!!	登録免許税	1/1	株式会社 75,000円 その他 30,000円
		定款認証手数料相当分	1/1	株式会社 100,000円 その他 50,000円
令和4年新設予定 外国人起業支援	スタートアップビザ取得者を対象に、 オフィス賃料の一部を1年間補助	オフィス賃料の 一部補助（1年間）	1/2	360,000円 (年間／3件まで)

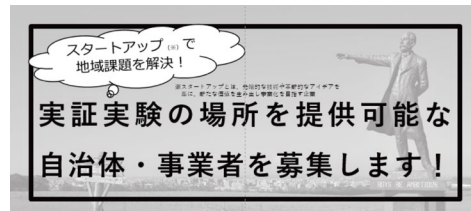
令和4年度から道庁内にスタートアップ支援担当を新設。 オール北海道でのエコシステム形成に向けて取組を加速

起業家育成のための アイデアソン開催



- (一社)スタートアップスタジオ協会と連携し、起業に興味がある若者向けのアイデアソンを札幌で初開催。
- 道内地方部での開催も期待されており、スタートアップのエコシステム形成に向けて、若い世代や地方部にまで、取組の裾野を拡大していく。

スタートアップと自治体・ 事業者をマッチング



- ウイズ・アフターコロナに対応した新たなビジネススタイルを促進するため、地域課題を持つ道内自治体や事業者と、解決に向けたソリューションを持つスタートアップをマッチングし、実証実験を支援。
- 地域におけるスタートアップの実証実験の様子は、TVや新聞などメディアを通して広く周知。

地域課題をAIやIoTで 解決する取組を支援



- 北海道特有の課題について、AIやIoTを活用して解決する実証的な取組を補助。
- 事業の取組内容と取得したデータを「オープンデータ」として公開し、道内の市町村に横展開できるようにし、「データサイクル」の確立を目指す。

2. 地方自治体の取組

2 北海道・大樹町・札幌市・北海道大学

北海道スペースポートを中心とした宇宙産業、 関連スタートアップの取組支援が加速

北海道の宇宙産業の ポテンシャルを発信



■ 「NoMaps」にて北海道と宇宙産業の未来や可能性について宇宙産業に挑戦するゲストと共に議論。

■ その他、北海道の衛星ビジネスの現状と展望、宇宙開発戦略など北海道の取組を紹介する「北海道宇宙ビジネスセミナー」の開催など、宇宙関連のセミナーや産学官関係者の連携会議を定期的に行う。

ロケット射場等 整備に向けて前進



■ 大樹町とSPACE COTAN(株)は、アジア初の商業宇宙港「北海道スペースポート」の施設整備事業で、内閣府地方創生拠点整備交付金の採択を受ける。

■ 交付金を活用し、人工衛星用ロケットの打上げに対応したロケット射場の新設、スペースプレーン(宇宙船)実験用の滑走路300m延伸整備を行う。

北大発 宇宙スタートアップが飛躍



■ 「MITテクノロジーレビュー」が主催する国際アワードの日本版「Innovators Under 35 Japan 2021」に、北大発の宇宙スタートアップ「Letara(株)」の代表、ケンブスランドン氏が選出。

■ 同社は、宇宙を活用したビジネスアイデアコンテスト「S-Booster 2021」においても、北大産学連携スタートアップ担当の支援を受けながら、アジア・オセアニア賞を受賞。

3

1

エコシステムの現状

2

地方自治体の取組

民間組織の取組

4

大学機関の取組

Beyond Limits.

Unlock Our Potential.

札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会

3. 民間組織の取組

2 Open Network Lab HOKKAIDO



Open Network Lab
HOKKAIDO

令和3年度はスタートアップ3社を採択。

プログラム開始から全4期で17社のスタートアップを輩出

株式会社 komham

「あらゆる人が持続可能な選択をしなくなる未来をつくる」をミッションに、独自のテクノロジーで開発した微生物群「コムハム菌」を使用した、生ゴミなどの有機性廃棄物を高速で減容させるバイオマス処理システム(コンポスト)を提供。

- 本社：札幌市
- 代表取締役：西山 すの

HILO株式会社



北海道大学大学院 医学研究院メンバーを中心に構成。慢性骨髄性白血病の患者は「光診断薬Pickles」の薬効判定サービスを使用することで、患者は副作用に苦しむことなく、投薬開始前に自分に合った薬を知ることが可能となる。北大発認定ベンチャー。

- 本社：札幌市
- 代表取締役：天野 麻穂

アルナチュリア株式会社



近年増えている趣味が発展し小さなスペースでパンを販売する方へ向けて、小ロットで良質な北海道産小麦をECで提供。長年、北海道室蘭市で小麦卸として活動してきた経験と実績を強みに単一農家、単一品種の“顔の見えるシングルオリジン小麦”を提供。

- 本社：室蘭市
- 代表取締役：楠本 幸貴

3. 民間組織の取組

2 J-startup HOKKAIDO



令和3年度は新たに7社のスタートアップを認定。
J-startup HOKKAIDOの認定企業は32社となる

株式会社岩谷技研



気球で宇宙へ!
気球による“NearSpaceからの宇宙旅行”
を目指す旅客技術開発会社

インターステラテクノロジズ
株式会社



圧倒的に低価格で便利な宇宙輸送サービス
により宇宙へのインフラを構築し、誰もが宇
宙に手が届く未来の実現を目指している

株式会社インプル



ReactNativeのリーディングカンパニーで、
店舗DXソリューション『One Stack』を自社
開発

エスイーシー・シープレックス
株式会社

エスイーシー・シープレックス株式会社

水分とミネラル(塩)の浸透にお悩みの
様々な分野で「水漏れ対策」を強力に実現

株式会社komham

komham

微生物による有機性廃棄物の分解処理技
術の研究及び、研究技術を用いたバイオマ
スリサイクルシステムの開発・販売

株式会社Fant

Fant

ハンター同士のプラットフォーム運営や、
新しいジビエ流通のスキームの構築など、
狩猟業界のDXに挑戦するスタートアップ

HILO株式会社



光診断薬で、患者さんの生きた細胞1細胞
レベルで治療開始前から分子標的薬の効
果を可視化

4

1

エコシステムの現状

2

大学機関の取組

3

民間組織の取組

大学機関の取組

Beyond Limits.

Unlock Our Potential.

札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会

4. 大学組織の取組

「HSFC」では、「GAPファンド」として 下記13件の研究開発案件を採択

(助成額：350万円～700万円／1件、総額：67,247千円)

研究代表者	所属	役職	研究開発課題名
甲野 裕之	苫小牧工業高等専門学校	教授	抗原検査の判定精度を飛躍的に高めるウイルス捕捉材料の開発
坪内 直人	北海道大学・大学院工学研究院	准教授	魚介類の鮮度可視化管理システムにおけるユーザインターフェースの開発
関 千草	室蘭工業大学・大学院工学研究科	助教	北海道産食品用液体急速凍結-解凍システム開発及びオリジナルブランドの確立
沼田 ゆかり	小樽商科大学・商学部・一般教育系	教授	カーボンニュートラルを目指したオール多糖ガス分離膜の開発
Kamal Shuvro, Sajjad	北海道大学・大学院環境科学研究院	博士課程	持続可能な食用 タンパク源 ウキクサ Wolffia の オンデマンド 生産技術開発
土谷 圭央	苫小牧工業高等専門学校	助教	腰部負担可視化デバイスによる作業負担評価システムの開発
星川 尚久	北海道大学・大学院工学研究院	学術研究員	耐放射線ダイヤモンド半導体デバイスを使用した電子機器の試作と評価
伊藤 肇	北海道大学・大学院工学研究院	教授	メカノケミカル有機合成の実用化
真栄城 正寿	北海道大学・大学院工学研究院	准教授	人工エクソソーム医薬品製造技術の開発と事業化検証
坂本 大介	北海道大学・大学院情報科学研究院	准教授	保健所による積極的疫学調査を支援するツールの研究開発
山石 直也	北海道大学・大学院工学研究院	博士課程	医療診断装置応用を目指したTlBr 半導体γ線センサーの開発
小野田 晃	北海道大学・大学院地球環境科学研究院	教授	タンパク質ドラッグに新たな化学修飾部位を付与したリポジショニング・ライブラリー構築
繁富 香織	北海道大学・高等教育推進機構	特任准教授	Cancer-on-chipデバイスによる癌腫瘍組織と創薬開発応用に向けて